

# 夢を感動へ。感動を未来へ。

## いちごいちえ 会とちぎ国体通信

～Vol.14～

### 国体コースに挑戦!!

11月21日、自転車競技那須町特設ロードレース・コース（国体コース）で、体験事業「国体コースを走ろう」を実施しました。

さわやかな秋晴れのもと、「ハイスピードコース（上級）」、「チャレンジコース（中級）」、「エンジョイコース（初級）」の3つのコースに分かれて、24人の参加者が高低差のある国体コースに挑戦しました。

コースを2周したグループは約2時間かけて走破し、晩秋の国体コースを満喫しました。

エンジョイコースに参加した菊池晶一さん（西大久保）は、「国体コースはアップダウンが多いので、良いレースになると思う。ぜひ国体が成功してほしい」と大会への期待を寄せました。



ペダルを踏み続け坂を上りきると、爽快感を味わうことができました（11/21）

### 手作り応援のぼり旗巡回展

町内の小中学生が制作した手作り応援のぼり旗の学校巡回展を実施しています。

この手作り応援のぼり旗は、都道府県代表の選手や大会関係者を温かく迎えるため、町内小中学校8校で47都道府県を分担し、小中学生が各都道府県の特徴を生かしたデザインを考え制作したもので、町内の国体会場に飾られます。

巡回展を鑑賞した学びの森小6年の高根澤凜ノ介さんは、「クオリティが高くてどの旗もよくできていた。特に中学生が描いた旗は上手でびっくりした。日本文化が好きなので、今度は京都府の旗を描いてみたい」と感想を話しました。



工夫を凝らしたデザインに感心しました（11/11学びの森小）

### 心を込めたおもてなし

11月6日、町レクリエーション大会で、大会参加者の皆さんが全国から訪れる選手や監督へ向けた

応援と歓迎のメッセージを書きました。温かな気持ちを込めたメッセージシールは、町内の国体会場に設置予定の花プランターに添えて、来場者をお迎えます。



選手が全力を尽くせるよう心のこもったメッセージを考えました



本町を訪れる方々を笑顔でお迎えます

### 地域づくりの担い手を目指して

今年6月から実施してきた伊王野公民館との共催事業「いちごいちえダンス（エアロビックパーティー）」とストレッチ教室」。那須高

校では、生徒が地域住民としての自覚を持ち、地域づくりの担い手として活動できる能力を養うことを目的に、「総合的な探究の時間」の授業で初回から参加してきました。

教室に参加したリゾート観光科の高根沢愛海さん、田中デビーさん、青木さくらさんの3人は「地域の人と触れ合うことができ、楽しく良い経験になった。来年の国体にはボランティアとして参加して地域の力になりたい」と頼もしく話しました。

地域への温かい思いがとちぎ国体の成功へとつながり、地域の絆がさらに深まる大会を目指して、引き続き、準備を進めていきます。



エアロビックをとおして地域との交流を深めた那須高校の皆さん

▼問合せ いちごいちえとちぎ国体

那須町実行委員会事務局（教育委員会生涯学習課国体推進室）

☎ (74) 5678



ホームページ